

こんな様子、気になりませんか？



上手に話すのに
書けません



落ち着きがありません



どうしても
苦手な感覚があります



スケジュール変更が苦手です



待つことが苦手です

少なくなりましたが、無理矢理右利きに矯正されて、苦勞した左利きの人もいると思います。また、「ぎゅっちょ」「変」などと差別をされたという人もいるかもしれません。いつの時代も少数派は差別や偏見の対象になりがちです。

エッ!あの人も

何らかの発達障害がある人は、人口の2〜5%かそれ以上いると言われており、決して少ない人数ではありません。障害に気づかず、苦勞しながらも普通に生活をしている人もたくさんいると思います。また「障害」とは思われずに、「わがまま」「親の育て方が悪い」「自己中心的」などと言われて苦勞している人々も決して少なくはないのです。

「障害名」を知ること、「長年の謎が解けた」「できないことを責めなくなった」「その子の個性に合わせて教えていこうと思えた」などの良い効果も生まれます。それぞれの障害の状態については6ページの図表を参考にしてください。

歴史上の人物では、織田信長やアインシュタインは、PDD(広汎性発達障害)。坂本竜馬やエジソンは、AD/H(注意欠陥多動性障害)だったのではないかとされています。歴史

を動かすような人物や独創的な研究や発明をした人たちの中には、発達障害の個性を持った人が多いのかもしれない。映画俳優のトム・クルーズは、字が読めない読字障害というLDを抱えています。

多数派との「違い」を短所と決めつけて叱りつけるのではなく、長所として生かす工夫をしていきたいものです。発達障害を理解することは、それぞれの個性を理解し、生かし合う豊かな社会につながっていくものです。「発達障害啓発週間」には、自分や我が子、周りの人たちの個性について、今一度ゆっくり考えてみてはいかがでしょうか。

ご相談ください



「発達障害の特徴を知りたい」「診断はどう受けたらよいか?」など発達障害に関する悩みや相談、ほかにも福祉、教育、就労、余暇活動の情報提供にじます。

・保健センター

(☎67◆1151)

・障がい者支援センター

(☎68◆3612)

・ささゆりの会

(☎090◆6096◆5796)